

ぶらりと
病院探訪
佐渡総合病院

島民の健康を守る
基幹病院として。

昭和10年に佐渡郡医療利用組合佐渡病院として開設されました。佐渡島内の基幹病院として、ここで完結できる地域医療・救急医療の充実に力を入れて取り組んでいます。平成23年に現在の場所に移転新築しました。

さどひまわりネット



平成25年に運用を開始した患者情報共有システムです。島内の病院・診療所・歯科診療所・薬局・介護施設等と結び、病名・お薬・検査結果等を患者さんの同意の上で双方向に共有する全国でも最先端のしくみです。患者さんの登録は無料です。

佐渡医師会



病院の中に医師会の事務所があります。これは実は、とても珍しいことです。佐渡総合病院では、医師会に所属する開業医の先生との連携を密にし、ともに佐渡の医療の中心的役割を担っています。

1F・2Fギャラリー



地元の方々による写真や版画などの力作を展示。癒される空間となっています。入口には佐渡出身の金工作家・宮田亮平氏の作品が飾られています。

TOPICS 毎年実施している、災害訓練の実際の様子です。

佐渡総合病院は地域の災害拠点病院にも指定されています。毎年佐渡市や保健所、消防と合同で行う大規模な訓練では、多数傷病者の受け入れや大規模災害などを想定し、看護専門学校の学生の皆さんが患者さん役となり本番さながらの訓練を実施しています。地域における災害医療の担い手として、職員全員が力を合わせ取り組んでいます!!



① 発災による傷病者多数搬送との情報入電。災害対策本部を設置します。建物の落盤事故発生、災害レベルIV、患者受け入れ準備を開始します。



② 玄関トリアージエリアです。徐々に傷病者が搬送されてきます。



③ DMAT参集、活動開始。



④ 赤エリア設置、医師、看護師、コメディカルが協力し、重症患者さんの受け入れを行います。



新潟県厚生農業協同組合連合会
佐渡総合病院

〒952-1209 新潟県佐渡市千種161番地
TEL 0259-63-3121
FAX 0259-63-6349
<https://sadosogo-hp.jp/>

佐渡総合病院

検索



看護部のご案内 2023



Sado General Hospital
佐渡総合病院



みなさまの健康と心の支えに
JA新潟厚生連

看護部の理念

いつも患者さんのそばにいて、温かい心でいのちと健康を支援します。

私達、佐渡総合病院看護部は、急性期～在宅看護までトータルなケアを提供し、島内医療に貢献しています。また、災害拠点病院として地域の安全・安心を守る役割を担い、住民の皆様信頼される病院づくりに取り組んでいます。



働きながらスキルアップ

救急看護認定看護師
山本 鉄也



救急看護認定看護師の役割としては、救急医療現場における病態に応じた迅速な救命技術、トリアージの実施や災害急性期の医療ニーズに対するケア、危機的な精神状況にある患者さん・ご家族への支援などが求められています。

私は、認定看護師となり16年が経ちます。認定看護師取得時は、AEDの普及が活発に行われており、院内外の人々を対象に様々な場所で救命処置研修を行いました。現在でもICLSなどの指導を務めています。

他の活動では、幾つかの大規模災害にDMAT隊員として、病院支援や救護所運営に携わってきました。この経験を活かし、災害対応訓練や学習会の運営に携わっています。今後更に地域との連携を図り、救急・災害医療の対応能力の維持向上に努めていきたいと思っています。

看護部紹介

明るく、清潔な療養環境、電子カルテやAI問診システムなどITを利用した働きやすい業務環境を整えています。また、チーム医療の推進、地域連携を図る中で、多職種との良好なコミュニケーションと職種を超えて学びあい高めあう風土が醸成されています。院内にはカウンセラーがおり、心身両面からのサポートを行っています。



新人教育体制

当院では、キャリアラダーを導入し、入職時より看護職員ひとり一人のキャリア支援を推進しています。新人教育では、様々な部署をローテーションし、看護師に必要な基礎的知識、技術、地域連携等について学び、地域包括ケアシステム時代に対応する看護実践能力を育成します。

新人1年目看護教育研修(年間プログラム)

- 4月 ● 入職時オリエンテーション
- 4月～5月 ● 【集合教育】看護記録・採血、注射・医療安全・感染管理・薬剤の理解・ME機器
- 5月 ● 【集合教育】BLS・メンタルヘルス
- 6月～7月 ● 夜勤業務開始
【集合教育】輸血療法・気管内挿管・人工呼吸器管理・看護診断
- 8月～3月 ● ローテーション研修開始
随時交代で研修を実施します。全部署に研修を支える新人看護職員担当者を配置していますので、安心して研修できます。
- 11月～12月 ● 【集合研修】意思決定支援・地域包括と他職種連携・災害時看護の基礎
※その他、大規模災害を想定し病院、市、保健所、消防、DMATとの合同災害訓練に見学、参加し災害看護を学びます。



佐渡総合病院概要

病床数	354床 (一般190床/地域包括ケア100床/精神科60床/感染症病床4床)
診療科目	25科
関連施設	●さど訪問看護ステーション ●老人保健施設「さど」 ●佐渡看護専門学校 ●南佐渡地域医療センター ●赤泊診療所 ●岩首診療所 ●健診センター
職員数	613名

看護部概要

看護要員数	総数 335名 看護職 282名 看護・介護補助者 53名
看護単位(10単位)	●4東・5東・5西・6西病棟(一般急性期病棟) ●4西・6東病棟(地域包括ケア病棟) ●7階病棟(精神科病棟) ●手術室・中央材料室 ●透析室 ●外来
看護体制	3交代
看護提供方式	固定チームナーシング

※年度途中の採用については、随時対応いたします。病院にお問い合わせください。※インターンシップも受け付けております。詳細は新潟県厚生連ホームページをご参照してください。

Message

看護部長からのメッセージ

地域包括ケアシステムに対応できる看護を目指し、島内医療に貢献します。

看護部長 望月 結花



当院は超高齢化の島内で、唯一の総合病院です。看護部では、地域にあって健康にその人らしく生活できるよう急性期～在宅までシームレスなケア提供を目指しています。また、今後も進む高齢社会にいち早く対応できる看護専門職者の育成を目的とし、キャリアラダーを基に人材育成を行っています。多様な経験を通じてキャリアアップできるように、そしてワークライフバランスに考慮した支援により生涯を通じて働き、学び続ける事のできる職場づくりを推進しています。

Message

先輩看護師からのメッセージ

マナーズとして子育てそして、自分育てに頑張っています!!

勤続10年 山城 仁美



看護師として10年目となります。現在は地域包括ケア病棟で勤務しています。スタッフ一丸となり患者さんやご家族が安心して過ごすことができるように退院に向けての支援を行っています。私は、当院就職後に結婚し3度の出産を経験しました。今は子育てをしながら働いています。佐渡総合病院はキャリアアップへの支援が充実しているだけでなく、ワークライフバランスが整った職場環境です。家庭と仕事の両立は大変な場面もありますが、看護師として働き続けられることに感謝しています。これからも地域の方々に貢献できるように精一杯頑張りたいと思います。

やりがいと成長を
実感できる職場です。

勤続0年 濱辺 風花



整形外科と神経内科の混合病棟に勤務しています。1年目で大変な事も沢山ありますが、常に先輩達のサポートがあり、おかげでできる事がどんどん増えてきました。ケアを通じて患者さんの回復していく姿を見るのは看護師としてうれしく感じるばかりではなく、やりがいを感じる瞬間の1つです!!今後も知識や技術を積み地域に貢献できる看護師として成長したいと思っています。